

村上信用金庫の環境への取組みについて

村上信用金庫は、地元村上市に本店を置く唯一の金融機関として、地域の豊かな自然環境の保護と持続的な地域経済の発展に向けて、役職員が一丸となって取り組んでおります。

【海岸清掃】



環境保全への取組みの一環として、役職員が毎年6月に「瀬波海岸」及び「笹川流れ海岸」の清掃を行っているほか、各営業店においても管轄地域の清掃美化活動を行っております。



【省エネルギー行動及び省資源活動】



①省エネルギー車の寄贈

当金庫の改組70周年記念事業の一環として、災害時に給電可能となるハイブリッド車を村上市消防本部へ寄贈いたしました。



②省資源景品の採用

70周年記念事業の顧客向け景品として、「海から回収したプラスチックで作ったボールペン」を採用したほか、当金庫で年金をお受け取りいただいているお客さまのうち、白寿及び米寿を迎えるお客さまへ例年贈呈している記念品に、「マグボトル」を採用し、ペットボトルごみ削減を推進しております。

③ペットボトルキャップの回収

全店で役職員からペットボトルキャップを回収し、NPO 法人エコキャップ推進協会を通じてCO₂の削減や社会貢献活動に役立てられております。

④ディスクロージャー誌への「植物性大豆油インク」の採用

ディスクロージャー誌には環境に配慮した「植物性大豆油インク」を採用しております。



⑤クールビズ、ウォームビズの実施

夏季（5月～10月）は男性のノーネクタイ、ノージャケットを励行、冬季（11月～3月）は室温に合わせた服装とし、省エネルギーに努めております。